

編集後記

今年で2年に亘る編集委員の任期を終えるわけですが、編集後記の存在は今の今まで認識しておらず、読んだこともありませんでした。学生時代の私にとっての学会誌は封を開けてすぐ目次にさらっと目を通し、あとは興味があれば読むというものでした。巻頭言はたまに目を通す程度です。ほとんどの場合こんな感じなんじゃないですか？とか言ったら怒られますかね。いや、悲しくなるかもしれません。編集委員の立場としては後者です。編集委員の2年間、解説記事、小特集記事をそれぞれ1つずつ提案し、また小特集記事の1テーマ分を執筆しました。記事のネタを考えるのも、著者をさがすのも依頼するのも、また、執筆するものどれも大変なことです。編集委員を通して「学会誌、ちゃんと読もう。」と強く思いました。私が提案した記事はまだ掲載されておりませんが、次号からもぜひプラズマ・核融合学会誌を楽しみにしてください。

さて、後記まで読んでくださっている皆様に1つ有名

な本を紹介させてください。当時高校生の私を科学の道に誘った『空想科学読本』です。漫画などの作品を取り上げ、もし仮に実際の物理法則を適用した場合、それがいかにフィクションであるかを面白おかしく、それでいて真面目に考察された内容をまとめた本です。知らない・読んだことがないという方がおられましたらぜひ一度読んでみてください。空想科学読本を読んでいた当時の私は、物理の面白さに触れ、自分も将来こんなつまらない（というのは失礼ですが…）ことを真面目に考えたり、伝えたりすることができたなあと心を躍らせていました。しかし、博士課程を通して現在に至るまで、いつの間にか純粋に科学を楽しむことを忘れてしまっている自分があります（もちろん楽しいだけでないのは当たり前なのですが…）。予算と成果に追われる日々です。この紹介をきっかけに自分でも手に取り、童心に戻って純粋に科学を楽しむ気持ちでまた研究に取り組んでいけたらと思います。皆様にとってもそんな1冊があったらいいなと思い紹介させていただきました。（森田大樹）

プラズマ・核融合学会 役員

会 長	安藤 晃		
副 会 長	坂本瑞樹(推薦委員長：研究助成)	花田磨砂也(男女共同参画委員長)	
常務理事	市口勝治(総務委員長)		
理 事	渥美寿雄	居田克巳	稲垣 滋
	大原 渡	兄玉了祐(広報委員長)	古閑一憲(支部・地区研究連絡会委員長)
	坂本克也	白藤 立	仙波智行(財務委員長)
	田中康規(企画委員長)		鳥養祐二(研究部会連絡委員長)
	藤田隆明(年会運営委員長、企業展示検討委員長)		井 通暁(推薦委員長：学会賞)
監 事	前田達志	立松芳典	高橋幸司
			村上 泉(編集委員長)
			林 伸彦

プラズマ・核融合学会 領域長

基 礎 大原 渡(山口大) 応 用 白藤 立(大阪公立大) 核融合プラズマ 林 伸彦(量研) 核融合炉工学 渥美寿雄(近畿大)

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：村上 泉(核融合研) 副委員長：鳥養祐二(茨城大)
エディタ：稲垣 滋(京大)、重森啓介(阪大)、高橋裕己(核融合研)、石澤明宏(京大)、大矢恭久(静岡大)
編集委員：伊神弘恵(核融合研)、池田善久(愛媛大)、伊藤 悟(東北大)、宇藤裕康(量研) 岡本征晃(石川高専)、
小田靖久(摂南大)、恩地拓己(九大)、河内裕一(名大)、川面洋平(宇都宮大)、小島完興(量研)、小林達哉(核融合研)、
佐野孝好(阪大)、篠原正典(福岡大)、白戸高志(名大)、曾根宏隆(豊田自動織機)、高橋一匡(長岡技科大)、
富田健太郎(北大)、中野治久(核融合研)、中村友祐(名大)、成田絵美(京大)、難波愼一(広島大)、針谷 達(岐阜大)、
皇甫度均(筑波大)、古川武留(神戸大)、松岡清吉(QST)、本島 巖(NIFS)、山崎広太郎(広島大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第100巻第7号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2024年(令和6年)7月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <https://www.jspf.or.jp/> 定価1,430円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。